

軍艦奉行

【ぐんかんぶぎょう】

1859年、海軍軍備強化のため設置された幕府の職名。初め若年寄の支配下にあつて、軍艦の購入・建造・操練技術などをつかさどつた。のち老中支配。

- 幕末辞典 -